

LPガス料金体系 経産省、開示要請へ

経済産業省は液化石油ガス(LPG)を販売する全国の約2万社に対

し、標準的な料金体系を開示するよう求める。LPGガスは全世帯の半数に

あたる約2400万世帯が使用しているが、料金体系を公表する事業者は

少ない。4月の電力小売りの全面自由化で消費者は電気とLPガスをセットで供給してもらえるようになる。エネルギー価格の透明性を高めて公平

な市場を整備する。5日に総合資源エネルギー調査会(経産相の諮問機関)の下に「LPG流通ワーキンググループ」を立ち上げる。有識

者による議論を経て年内にもLPガス業者向けの指針をつくる。指針にはホームページなどの料金体系の開示に加え、値上げの際の

事前説明も求める。料金の算定の根拠となる使用量の表示や、消費者から苦情を受けた際に素早く対応する体制の整備も促す。